

発言時間 答弁時間
24分 28分
出席議員数 10人



一般質問

「ここが聞きたい これを言いたい」

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

9議員が登壇

町政を問う

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。
議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

質問者	件名	頁
中根 久治	1 災害ごみはいつどこに出すのか 2 放置状態の文化財をどうするか	5
都築 一三	1 ポンツク公園事業の実施を 2 幸田の観光で5山めぐりを	6
伊藤 宗次	1 避難所にエアコン設置を 2 文章あっても意味不明だ	7
足立 初雄	1 里山を設置し町民の健康増進に 2 今一度情報伝達のチェックを	8
稲吉 照夫	1 プラットホームの屋根延長を 2 支援が必要な世帯の状況把握は	9
水野千代子	1 乳幼児液体ミルクを災害備蓄に 2 公園の記念植樹などに名札を 3 低出生体重児専用の母子手帳を	10
酒向 弘康	1 児童クラブ入所基準に公平感を 2 女性消防士の採用を 3 「命を守る」施策の強化を	11
池田 久男	1 平成31年度の予算規模は 2 多発する自然災害の対策は	12
丸山千代子	1 インフルエンザ予防接種助成を 2 福祉タクシー助成で足の確保を 3 国保税の引き下げ・軽減を	13

※3件目以降の質問は、要約を掲載しています。

一般質問



なかね ひさし 中根 久治 議員

問 災害ごみはいつどこに出すのか

答 災害発生後に実行計画を作成



昔のおもかげを残す平坂街道（海谷地区）

問 新元号を迎える今日、昭和・平成で計画されたものの今だに実現に向けて動かない課題を問う。

問 「えこたんバス」の運用見直しは。

答 **企画部長** 現在、交通ネットワークの研究会で、二ノズを把握しながら検討している。

問 近隣3市とは接しているが公共交通では繋が

らない現状をどう対処するのか。

答 交通マスタープランの見直しにより、今後の方向性を検討していく。

問 「災害廃棄物処理計画」ができた。いつ発生するかも分からない今日、具体的にいつどこに災害ごみを出せばいいのか、指針は示されているか。

答 **環境経済部長** 計画

問 放置状態の文化財をどうするか

答 当分は仮保管措置の状態が続く

書は、マニュアル的な位置付けのもの。

災害発生後直ちに被害状況を把握し、具体的な処理実行計画を作成する。

今後、県が策定する文化財保存活用大綱の内容を見て検討する。

問 近隣市と比べて指定文化財の登録件数が少ないのはなぜか。

答 指定の是非を検討する基礎資料が乏しい。

問 海谷地区の平坂街道は指定文化財に登録できるか。

答 全体のバランスとか、価値の検討が必要。

問 「幸田文化財めぐり」の改訂版は出版するか。

答 発行に向けた作業に着手している。

問 未だにシートがかかれた状態の日向山古墳はどうするか。

答 当分は、仮保管措置の状態が続くことになる。

問 「向野の首塚」や「御祖神社の句碑」は指定文化財にできるか。

答 教育委員会の中でじっくり検討が必要。

文化財の中には発掘後、簡易な保護状態のまま放置状態のものがある。町の文化財に対する施策を問う。

問 文化財保護法の改正にどう対応するか。

答 **教育部長** 現時点では、即対応する考えは持っていない。